

テーマ『人権』

今回は人権の中でも特に「自分自身のこと」に焦点を当て、自分の気持ちや生き方を考える本を紹介します。
また、紙面裏面では「読書バリアフリー」に関する各種資料を掲載しています。



自分らしさとは？

『NHK Eテレ「Q〜こどものための哲学」そもそも自分らしさって なに?』



NHK Eテレ「Q〜こどものための哲学」制作班/編
古沢良太/原作 tuperu tuperu/美術デザイン
発行:はるぶ出版 2020年2月
定価:1,600円+税 対象:小中〜小高

マラソン大会に向けてみんなで練習をすることになりました。でも、Qくんは毎日こつこつ練習するのは自分らしくないと言って、練習に行くのをやめてしまいました。

『オタクを武器に生きていく 14歳の世渡り術』



吉田 尚記/著
発行:河出書房新社 2022年11月
定価:1,420円+税 対象:中学〜一般

なんだっていい、好きなことを活かして生きていこう！
日本一のオタクアナウンサーの著者、吉田尚記さんが
好きを仕事に活かしている先輩たちと徹底討論します。



気持ちとの付き合い方

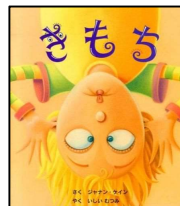
『イライラのあらし』



ルイズ・グレッグ/作 ジュリア・サルダ/絵
吉井 知代子/訳
発行:金の星社 2022年8月
定価:1,400円+税 対象:小低

はじまりはほんとうにささいなこと。
でも、ちいさななぜだったイライラは、どんどん大きなあらしのようになっていきます。

『きもち』



ジャン・ケイン/さく いいい むつみ/やく
発行:少年写真新聞社 2013年9月
定価:1,900円+税 対象:小低

色んなきもちがやってきてはさっていくけど、全部
自分のものなんだよ。ノリノリ、イライラ、どんな時に
感じたことがあるかな？考えてみよう。

『10代から身につけたいギリギリな自分を助ける方法』



井上 祐紀/著
発行:KADOKAWA 2020年5月
定価:1,300円+税 対象:中学〜一般

学校生活、家での家族関係、恋愛のこと…日々の
生活のつらいことから、自分を助けるためのヒントが
つまった本です。

『さみしい夜にはペンを持て』



古賀 史健/著 ならの/絵
発行:ポプラ社 2023年7月
定価:1,500円+税 対象:一般

タコジローは、うみのなか中学校でたった1人の
タコです。同級生からいじめられ、自分のことが大嫌
いだったタコジローですが、ある日ヤドカリのおじさ
んに出会い、次第に変化が訪れます。



一歩を踏み出す人の背中を後押しする本

『10歳の君に贈る、心を強くする26の言葉』



岩村 太郎/著 千野 エー/イラスト
発行:えほんの杜 2018年10月
定価:1,500円+税 対象:小中〜小高

自分のいいところってどこ？そもそも幸せって何？
身近な疑問を、哲学者の言葉を紹介しながら回答し
ていきます。

『きみを変える50の名言 イチロー、樹木希林ほか』



佐久間 博/著
発行:汐文社 2019年1月
定価:1,800円+税 対象:小中

スポーツ選手や芸能人など、世界中でかつやく
する有名人のつむいだ言葉を、丁寧な解説とともに
紹介します。

「読書バリアフリー」について

2019年6月「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」（通称「読書バリアフリー法」）が成立しました。出版業界や各図書館では、だれもが読書しやすい環境の構築を目指し、さまざまな取り組みが進められています。「点字図書」や「大活字本」、音声にあわせて文字がハイライト表示される「マルチメディア DAISY（デージー）」、やさしい言葉で書かれた「LL ブック」など、子どもたちの多様な読書スタイルに対応した資料やサービスが増えつつあります。

【参考資料】

文部科学省 「誰もが読書のできる社会を目指して
～読書のカタチを選ぶ「読書バリアフリー法」～（啓発用リーフレット）」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_01304.html（参照日：2024.10.29）



『読書バリアフリーの世界 大活字本と電子書籍の普及と活用』

野口武悟/著

発行：三和書籍 2023年7月

定価：2,000円＋税

大活字本に関する取り組み事例を中心に、
バリアフリー資料の現状と課題を詳しく解説
し、今後を展望します。



『奇跡のフォント 教科書が読めない子ども を知って-UD デジタル教科書体開発物語』

高田 裕美/著

発行：時事通信出版局 2023年4月

定価：1,800円＋税

ディスレクシアと言う、文字の読み書きのみ困
難を抱える学習障害があります。彼らにとっても
読みやすいことを目指して作られたのが、UD デ
ジタル教科書体なのです。



・学校図書館等における読書バリアフリーコンソーシアム

<https://accessreading.org/conso/>（参照日：2024.10.29）

教育現場での読書バリアフリーに関する取り組み事例や、視覚障害等のある児童生徒へ提供することを目的とした著作物の複製・翻案に関する著作権法上のルールについて、詳しく解説されています。



・筑波技術大学 読書バリアフリーコンソーシアム テクノロジーハブ

<https://www.i.tsukuba-tech.ac.jp/techhub/>（参照日：2024.10.29）

目で読むのがつらい、ページをめくることがつらいといった読書に関する困りごとを抱えた方へ多様な読書方法を紹介するウェブサイトです。読書支援機器・器具、相談先などの情報がまとめられています。



・多言語絵本の会 RAINBOW

<https://www.rainbow-ehon.com/>（参照日：2024.10.29）

さまざまな言語で昔ばなしや子どもの歌などを視聴することができるウェブサイトです。音声再生されている箇所のハイライト表示や、再生速度・文字サイズ・背景色などの設定変更が可能です。



「明和町立図書館」では次のような読書補助具、バリアフリー図書をご利用いただけます。
詳しい利用方法などについては図書館スタッフまでお気軽にお声がけください。

● 読書補助具

拡大読書機………モニター画面に図書の文字を拡大して表示します。

リーディングルーラー…読みたい文章の上にかぶせて使用することで、読み飛ばしをせずに、
読みたい行に集中してスムーズに読書ができます。

● バリアフリー図書

大活字本、LL ブック などがあります。



筆談ボードや、伝えたい事を指で指し示すコミュニケーションボードを図書館カウンターにご用意しています。